

— 水戸市民憲章 —

- わたくしたちは
いつも若く あすをめざす
伝統ゆかしい 梅の都
水戸の市民です
1. 自然を愛し 美しいまちにしましょう
 1. 教養を深め 文化の高いまちにしましょう
 1. 仕事にはげみ 豊かなまちにしましょう
 1. きまりを守り 住みよいまちにしましょう
 1. 心を合わせ 楽しいまちにしましょう



No.54 発行

住みよい浜田をつくる会
広報部水戸市柳町2-5-8
TEL 231-2045

新年のあいさつ

住みよい浜田をつくる会
会長 品川 雅夫

皆様、新しい年を迎え新たな気持ちで新年をスタートされた事と思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

日頃は、何かと「住みよい浜田をつ

浜田小学校吹奏楽部 おめでとう!!
今年度全国大会に出場(銀賞受賞)

くる会」に絶大なるご支援・ご協力を賜りまして、誠に有難うございます。厚く御礼を申し上げます。

さて、我々を取り巻く環境は、諸般の事情も重なりまして、物価に対して値上げラッシュの波が押し寄せております。その結果、物価は全体的に上昇している現状でございます。反面、賃金につきましては、この様な状況の中、一部の企業を除いては、賃金の上昇が追いついていない現状にあるのかなと思います。早く双方が噛み合い、さらに購買力を高め、経済の活性化に期待をしたいと思っております。

現状、この様な環境でございますが、当会の行事と致しましては、総会を皮切りに、防災研修会・市民運動会・合同新年会その他、多数の行事を、前半・中盤・後半に渡り実施をして参りました。結果、どの行事も皆様方が、楽しんで参加して頂いたものと思っております。皆様方のご協力に感謝致します。

また、今までの行事の推進につきましては、コロナ以降、参加人員の減少傾向が若干見受けられる様に思います。

今後につきましては、参加人員の増加を念頭に置き、行事の推進をして行きたいと思っております。これからも、皆様方におかれましては、気軽に参加して頂きますよう、今まで通りのご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。

令和六年度

水戸市民の集い表彰者

永年勤続町内会長ほう賞者

勤続十年

川上 春司(本六丁目)

石川 完爾(エメラルドハイツ)

市民憲章ほう賞者

功績賞

池田 文子 小川 和子



★二月二十八日に「浜田小文科大学長賞受賞」

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進の部門において、その活動の実績が評価され、文部科学大臣賞を受賞されました。

2/8 桜川クリーン作戦



スタートする前に、皆さんにこやかに集合写真



朝の冷えこむ中、各町内関係者70名が竹隈市民センターに集合。桜川の堤防や河川敷のゴミ拾い等、清掃活動にご協力頂きました。



各部の活動から

1/10 合同新年会



高橋市長は挨拶の中で、災害対策として常照寺付近に新たに遊水池を設置する計画を進めている等の話がありました。



各テーブルで関係団体の方々と、地域の話題をはじめ、和やかな雰囲気のもと、コミュニティの輪が広がりました。(参加者42名)



10/3 史跡巡り



10/16,17 作品展

2日間の日程で、今年も力作が展示されました。500名を越える来場があり、熱心に見入っていました。



国宝の月山寺住職の講話に、皆さん聞き入っていました。(参加者39名)

10/13 浜田地区市民運動会



花壇コンクール表彰者



秋晴れの中、声援と笑顔が広がりました！

10/26 浜田小・リーダー研修会

11/10 浜田地区歩く会



←ジュニアリーダー（三中生）の協力もあり、ウォークラリーを目的をもって親子でたのしむことができました。

→昨年同様「大手門コース」を移り変わる季節を感じながら散策することができました。



2/16 芸能発表会

9/28 防災研修会



日頃の活動の様子を、発表会に相応しい衣装で披露していただきました。（参加者は演技者、見学者を含め総勢120名）

日頃から防災の備えを持つことの大切さを、改めて研修を通して感じ取る事ができました。

9/4 環境保全推進視察研修会



35名の募集に対し、39名が参加しました。

笠間のジャパンテック(株)を訪問し、汚いペットボトルが再生される過程に於いて、全く別のきれいなペットボトルになっていく映像を見て、感激しました。

地域との連携から

10/18~20
吉田神社祭礼(山車7台)

「クリスマス会」12/16

参加したのは7組の親子(幼児8)・ツリーを親子で作ったり、歌を歌ったり、明るい雰囲気の中で、楽しみながら過ごすことができました。最後に、サンタさんからのプレゼントがあり、大喜び!! 係の人のハンドベルが、美しい音色でした🔔

子育て広場



今年度の広報部のキャッチフレーズは「和」互いに相手を大切にし、協力し合い「楽しく」「無理なく」「仲良く」をモットーに、皆様の活動する様子を取材させて頂きました。カメラを通して覗いてみると、そこには笑顔が溢れていました。今後も皆様のご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。

編集後記

元の信徒有志の寄進によって掛けられた、短い石畳の橋。歩行者しか通れないので、子供でも安心安全に渡れます。唯一此処だけ太鼓橋になっています。「金剛」は仏教用語で、たいそう堅くてどんなものにも壊されぬ堅固の意味を持つそうです。欄干には寄進者の名が刻まれています。歳月の趣を感じさせる橋です。



伊奈橋から七番目に「金剛橋」がある。金剛橋は、右岸にある金上山不動尊(瓦谷不動尊)の参拝路に地

知って納得豆知識

備前堀に掛かる「太鼓橋」!